

「セーフティネット住宅見守りサービス補助モデル事業」の 見守りサービス事業者が登録されました！

横浜市では、セーフティネット住宅に入居した単身高齢者が利用する見守りサービスの利用料(初期費用・月額費用)を半額補助する「セーフティネット住宅見守りサービス補助モデル事業」を令和2年12月より実施しています。今回補助の対象となる見守りサービス事業者が5社登録されました。

様々なサービスを提供できるよう、見守りサービス事業者を引き続き募集します。

見守りサービス事業者の概要（登録順）

株式会社ケアプロデュース

「見守り電気駆けつけ家族代わりサポート」

【サービスの内容と特徴】

特別な工事や機器は一切不要。電気の切替後 AI が学習したら見守りはスタートします。電気使用量の変化より「いつもと違う」を検出し通知。高齢者のひとり暮らしの不安を軽減するため、見守りをご家族に代わってサポートするサービスです。

【初期費用/月額費用(税抜)】

10,000 円/1,850 円

【URL 等】

<https://www.roujin-homes.jp/mimamori/>

<https://www.roujin-homes.jp>



株式会社エイビス

「在宅みまもりサービス「安心」」

【サービスの内容と特徴】

サービスのコンセプトは「離れていてもつながっている」。人感センサー等が、ご高齢者にストレスを与えずに生活をみまもり、その日の活動記録と共に緊急アラートも指定された方へメール送信します。設置は簡単で工事、インターネット、固定電話回線は不要です。

【初期費用/月額費用(税抜)】

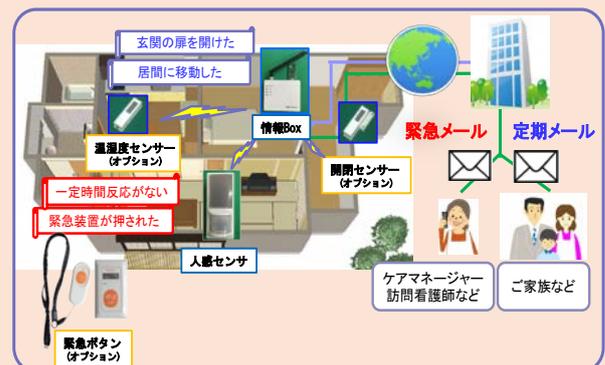
10,000 円/2,000 円

【URL 等】

https://www.aivs.co.jp/watch_nur/

https://www.aivs.co.jp/watch_feature/

AiVS 株式会社エイビス
Advanced Information Valuable Service



株式会社 R65

「あんしん見守りパック」

【サービスの内容と特徴】

高齢者のひとり暮らしの不安を軽減する見守りサービスです。具体的には、電気使用量のデータを元に「いつもと違う」電気の使用量を検知し、電話とメールで異常を知らせます。特殊な機器は必要なく、万が一孤独死が起きてしまった場合の保険が付帯しているのが特徴です。

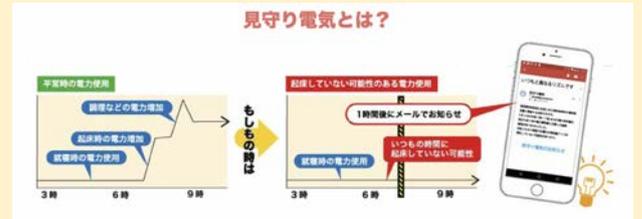
【初期費用/月額費用(税抜)】

0 円/980 円

【URL 等】

<https://r65.info/>

<http://r65.sunnyday.jp/>



株式会社アイキューフォーメーション

「見守り電気プラスサポート」

【サービスの内容と特徴】

電気の使用量を蓄積して分析、いつもと異なる使用量が確認された場合に、当社見守りセンターからお客様のお電話で確認をいたします。電話が繋がらない場合等は契約スタッフが現地に駆けつけます。平時より毎週の確認電話により、確認をしております。

【初期費用/月額費用(税抜)】

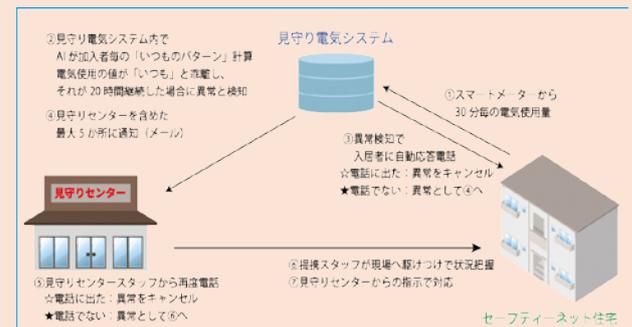
0 円/1,200 円

【URL 等】

<https://mydenki.com/>

<https://youtu.be/EErhWpzfK1U>

見守り電気/寄付電気/IQFでんき
IQ Formation
<https://mydenki.com>



※「見守り電気」は株式会社アイキューフォーメーションの登録商標です

iCA コンサルティング株式会社

「マモバイザー見守りレンタルサービス」

【サービスの内容と特徴】

高齢の方の見守りとして、人感センサー、ドアセンサーなど機器の貸出し、生活動線に設置をすることで、1日1回の安否確認をするサービスです。ご自宅の環境確認から機器導入までを一貫してサポート致します。

【初期費用/月額費用(税抜)】

10,000 円/2,000 円

【URL 等】

<https://mamovisor.jp>



「マモバイザー」セーフティネット住宅専用見守りプランの導入までの流れ

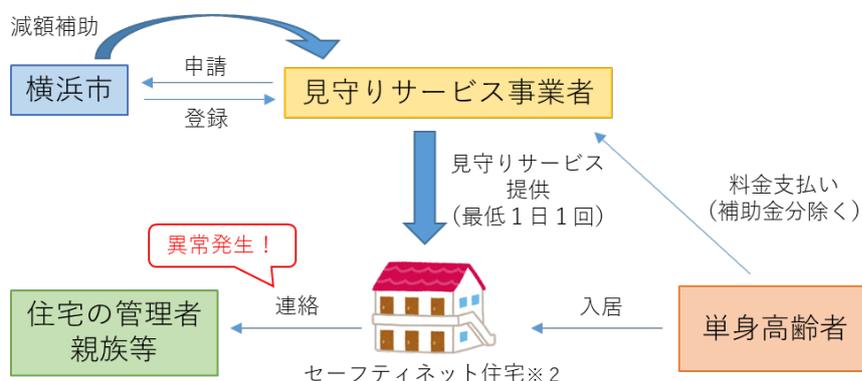


(参考)「セーフティネット住宅見守りサービス補助モデル事業」について

セーフティネット住宅に入居する単身高齢者を対象に「簡単・安心・安価」な見守りサービスを提供する見守りサービス事業者に対し、横浜市がサービス利用料の一部を補助する事業です。

(1) 実施期間：令和2年12月1日から令和4年3月31日まで（予定）※1

(2) 事業の仕組み



※1 令和3年度の実施については、令和3年度予算が横浜市会において議決されることが条件となります。

※2 セーフティネット住宅とは、高齢者や子育て世帯、障害者等の住宅確保要配慮者の入居を拒まない住宅として横浜市に登録された民間賃貸住宅のことです。

(3) 対象となる見守りサービス

ア 簡単

- ・IoT等の技術を活用し、リズムやセンサー等の方法で入居者に負担なく見守りを行うこと
- ・機器の設置や初期設定が簡単で、速やかに利用できること
- ・電池交換等のメンテナンスの負担が少ないこと

イ 安心

- ・最低1日1回見守りを行うこと
- ・異常があった際に、電話やメール等の方法で住宅の管理者、親族等に必ず連絡がいくこと

ウ 安価

- ・安心して継続的に利用できる料金であること

(初期費用：10,000円(税抜)以下、月額費用2,000円/月(税抜)以下)

(4) 補助内容

	初期費用	月額費用
補助対象経費	見守りサービス機器の導入に係る工事費や登録料等	見守りサービスの利用に係る月額費用
補助率	補助対象経費の2分の1	補助対象経費の2分の1
補助上限額	5,000円/戸	1,000円/月・戸
補助期間		事業実施期間内
補助対象戸数	令和2年度：50戸 令和3年度分については、令和3年度予算が横浜市会において議決され次第、別途お知らせします。	

詳細は市ホームページをご覧ください。

URL: <https://www.city.yokohama.lg.jp/business/bunyabetsu/kenchiku/torikumi/safetynet/safetymimamori.html>

お問合せ先		
建築局住宅政策課長	松本 光司	Tel 045-671-2917